

ため池に関すること

1) 沢立貯水池

本施設は伊豆大島北西部の岡田に位置する表面遮水型の農業用ため池である。底高標高は120～123mで堤高は約5m、15,000m³の貯水池が2個連結した形状を成す。水源は近傍を流れる沢からバースクリーンを通して集められ沈砂池を通過し、流入する。流入前及び貯水池内の余水は適宜排水され取水していた沢に流出する構造となっている。

a. 施設諸元

形式：表面遮水型

堤高：5m

貯水量：30,000m³(15,000m³×2個)

b. 周辺環境及び地形

概ね西側に緩く傾斜した場所に位置しており、周辺にはいくつかの小さな沢がある。平時は降雨時に少量の流水があるものの、普段は枯れている状態にある。当該貯水池の斜面を海の方へと下っていくと大島空港があり、滑走路を横断するように2本のアンダーパスが島内の移動を容易にするよう工夫されている。

2) 滝川貯水池

本施設は伊豆大島南部の差木地に位置する表面遮水型の農業用ため池である。標高は約110mで堤高は約7m、40,000m³の貯水池が2個連結した形状を成す。水源は近傍を流れる沢からバースクリーンを通して集められ沈砂池を通過し、流入する。流入前及び貯水池内の余水は適宜排水され取水していた沢に流出する構造となっている。

a. 施設諸元

形式：表面遮水型

堤高：7m

貯水量：40,000m³

b. 周辺環境及び地形

概ね南側に傾斜した場所に位置しており、周辺にはいくつかの小さな沢がある。平時は降雨時に少量の流水があるものの、普段は枯れている状態にある。